

2020 年度事業報告

2020 年度は、定款に定める公益目的事業（学術研究奨励事業）に基づき、第 58 回「学術研究奨励金」の贈呈及び第 9 回「三島海雲学術賞」の贈呈並びに「学術活動支援」に係る学術研究奨励事業を行いました。

1) 学術研究奨励金事業（助成）

本事業は自然科学と人文科学の学術研究において、将来の発展が期待できる優れた研究を支援することを目的としています。

(1) 対象とする学術研究分野

(イ) 自然科学部門 : 食の科学に関する学術研究

「食の科学」に関する学術とは、食品素材、製造・加工・調理、発酵・微生物利用、栄養・嗜好・生理機能、食の安全、疾病予防などに係る研究

(ロ) 人文科学部門 : アジア地域を対象とし、哲学・史学・文学を中心とする人文社会科学分野における学術研究(但し、日本を中心とする研究は除く)

(2) 対象とする研究者及び研究グループ

上記学術研究分野の個人研究者及び複数の研究機関又は異なる部局の研究者が共通の課題について研究する共同研究グループ

(3) 応募資格

(A) 個人研究奨励金

(1) 日本在住の研究者（国籍は問わない）及び海外在住の日本人研究者

(2) 上記(1)には、大学院博士課程後期在籍者（及びそれに相当する大学院生）を含みます。

(3) 年齢制限は有りませんが、若手研究者及び女性研究者の積極的応募を期待します。

(B) 共同研究奨励金

(1) 共同研究の代表研究者とします。

代表研究者は、複数の研究機関又は異なる部局の研究者が、共通の課題について、共同して行う研究組織を代表し、計画の推進、取りまとめ等に責任をもって遂行できるものとします。

(2) 代表研究者は国内の大学、研究機関に所属することとします。なお、共同研究者の国籍所属研究機関の所在地(海外も可)を問いません。

(3) 共同研究者は、代表研究者と異なる外部研究機関あるいは部局に所属していることを必要とします。

(4) また、原則、分担研究費が 100 万円以上の共同研究者が一名以上加わることを必要とします。

(4) 推薦者

(1) 所属機関の部局長(所属長)、または、これに準ずる方の推薦を必要とします。

大学院生の場合は指導教官も可とします。

(2) 個人研究奨励金の推薦件数は複数可とします。

共同研究奨励金の推薦件数は一推薦者につき 1 件とします。

(5) 応募方法

応募には電子登録と申請書による申請が必要となります。

- (6) 応募期間
 申請書の受付期間 2020年1月10日～2月28日(必着)
- (7) 選考方法
 学術委員からなる選考委員会の選考を経て理事会で決定しました。
- (8) 奨励金の採択結果
- (A) 「個人研究奨励金」
- ① 応募件数 自然科学部門 216件、人文科学部門 111件、計 327件(前年比 88%)
- ② 採択件数 自然科学部門 40件、人文科学部門 22件 計 62件(採択率 19%)
- ※女性及び大学院生の構成比：自然科学部門 応募 36%、採択 30%
 人文科学部門 応募 74%、採択 91%
- ③ 贈呈金額 1件当たり 100万円、総額 6,200万円
- ④ 助成期間 原則として、毎年7月から翌年6月の1年間
- (B) 「共同研究奨励金」
- ① 応募件数 自然科学部門 17件、人文科学部門 7件、計 24件(前年比 56%)
- ② 採択件数 自然科学部門 2件、人文科学部門 1件 計 3件(採択率 13%)
- ③ 贈呈金額 1件あたり 400万円～500万円、総額 1,400万円
- ④ 助成期間 原則として、毎年7月から翌年6月の1年間
- (9) 選考結果の通知
 贈呈年度6月中旬までに書面にて申請者宛に通知しました。
- (10) 助成金の贈呈
 7月上旬までに、申請者及び共同研究奨励金の分担研究者が指定する口座に一括交付しました。贈呈式は、新型コロナウイルスの感染拡大を鑑み中止しました。

2) 三島海雲学術賞事業(褒賞)

本賞は、自然科学及び人文科学の学術研究領域において、とりわけ、創造性に富み優れた研究能力を有する若手研究者を顕彰し、その研究の発展を支援してゆくことを目的としています。

(1) 対象分野

- (イ) 自然科学部門 : 食の科学に関する研究
 「食の科学」に関する学術とは、食品素材、製造・加工・調理、発酵・微生物利用、栄養・嗜好・生理機能、食の安全、疾病予防などに係る研究
- (ロ) 人文科学部門 : アジア地域の歴史を中心とする人文科学に関する研究
 (但し、日本を中心とする研究は除く)

(2) 候補者の資格

国内外の学術誌等に公表された論文、著書、その他の研究業績により独創的で発展性のある顕著な業績を挙げている者のうち、下記の条件を満たす若手研究者。

- (イ) 45歳未満の者(2020年4月1日現在)
- (ロ) 人文科学部門は、直近2年間(2017年8月から2019年9月)に刊行された著書(単著)を有する者
- (ハ) 日本在住の研究者(国籍は問いません)及び海外在住の日本人研究者(日本国籍を有するもの)

(3) 推薦者

- (イ) 本財団より推薦依頼を受けた学会及び大学等研究機関(部局)の代表者
- (ロ) 本財団より推薦依頼を受けた出版社の部門代表者
- (ハ) 本財団の理事並びに評議員(但し、選考委員を除く)

- (4) 推薦期間
2019年8月1日～同年9月30日（当日の消印有効）
- (5) 選考方法
学術委員からなる選考委員会の選考を経て理事会で決定しました。
- (6) 受賞者の決定
①応募件数 自然科学部門 6件(9)、人文科学部門 12件(16)、計 18件(25) ()内前年度
②採択件数 自然科学部門 2件、人文科学部門 該当者なし 計 2件
③贈呈金額 1件あたり 200万円、総額 400万円
- (7) 結果の通知
採否の結果は、2020年5月下旬までに候補者及び推薦者に通知しました。
- (8) 贈呈式
贈呈式は、新型コロナの感染拡大を鑑み中止しました。

3) 学術活動支援事業（助成）

本事業は、大学、研究機関、学会などが主催する特定テーマの比較的小規模で国際的なセミナー、シンポジウム、講演会、研修会などの学術活動に対して支援するものです。

(1) 対象学術活動

- (イ) 自然科学部門 : 食の科学に関する学術活動
「食の科学」に関する学術とは、食品素材、製造・加工・調理、発酵・微生物利用、栄養・嗜好・生理機能、食の安全、疾病予防などに係る研究
- (ロ) 人文科学部門 : アジア地域を対象とし、哲学、史学、文学を中心とする人文社会科学分野における学術活動（但し、日本を中心とする研究は除く）

国内で開催される海外からの参加者を含む国際的な上記学術活動で、クローズドな活動でなく外部／新たな参加者を認めるもの

なお、学術集会のうち定例的な年会や季会、および、大きな大会の一部として開催される分科会や地方支部の学術集会は原則として対象外とします。

また、同一の学術活動への助成は年度内に1回だけとします。

- (2) 応募資格者 学術活動の責任者又は主催者
なお、当財団の関係者は原則として対象外とします。

(3) 助成金額

(イ) 1件 50万円を上限。活動等の規模等に応じて当財団が助成額を決定。

(ロ) 用途は、学術活動の準備・運営に掛かる一切の費用

なお、応募状況、審議の結果、該当者なしの場合もあります。

(4) 応募方法

財団所定の申請書（Word版、財団ホームページから入手可）に必要事項を記入の上、申請書及び補足資料（趣意書、開催案内等）を事務局宛に郵送してください。

(5) 申請受付期間

申込区分	受付期間	採否通知
I期	1月～4月	7月上旬
II期	5月～10月	翌年1月上旬

注) I期の受付期間は11月～4月であるものの、今年度は期間切替の関係から1月より受付開始としている。

(6) 選考

(イ) 採択は理事会が決定します。

(ロ) 選考基準として以下を考慮します。

- ① 当財団の事業目的に沿ったもの
- ② 国際的な活動で、学術性が高いもの
- ③ 小規模・予算が少ないもので、国や企業等の補助や助成を得にくいもの
- ④ 若手や海外からの参加者が多いもの

(7) 採択結果

2019年第IV期(注) 応募1件 採択1件 (人文科学1件) 支給額50万円

2020年第I期 応募1件 採択1件 (人文科学1件) 支給額50万円

第II期 応募なし

注) 2019年度は申請受付期間を4期に区分していました。第IV期分は選考期間の関係で2020年度の支給となっています。

(8) 選考結果の通知

書面にて学術活動の責任者又は主催者に通知しました。

表1 2020年度学術研究奨励金及び褒賞事業等 累計実績 (1963年(S38)～2020年)

事業	部門	2020年度(当年度)		累計		備考
		件数	贈呈金額	件数	贈呈金額	
(1)三島海雲学術賞	自然科学部門	2件	400万円	17件	3,400万円	2012(H24)年～
	人文科学部門	0件	0万円	9件	1,700万円	
三島海雲学術賞計(褒賞)		2件	400万円	26件	5,100万円	
(2)学術研究奨励金						
(A)個人研究奨励金	自然科学部門	40件	4,000万円	1,258件	95,305万円	1963(S38)年～
	人文科学部門	22件	2,200万円	711件	47,192万円	
小計		62件	6,200万円	1,969件	142,497万円	
(B)共同研究奨励金	自然科学部門	2件	1,000万円	12件	5,980万円	2015(H27)年～
	人文科学部門	1件	400万円	8件	2,731万円	
小計		3件	1,400万円	20件	8,711万円	
学術研究奨励金計(助成)		65件	7,600万円	1,989件	151,208万円	
(3)学術活動支援金(助成)		2件	100万円	21件	980万円	2013(H25)年～「その他研究支援」 2016(H28)年～「学術活動支援」
(4)大学院博士課程奨学金		-件	-万円	延27件	2,600万円	2004(H16)～2012(H24)年終了
合計		69件	8,100万円	2,063件	159,888万円	

以上